



インクジェット用

JP-TPRGA6

顔料インク専用 アイロン転写紙

この度は、サンワサプライのインクジェット用顔料インク専用アイロン転写紙をご購入いただき、誠にありがとうございます。この用紙はエプソン全色顔料系インク使用のインクジェット・プリンタで印刷した画像をアイロンを使って変色なく、白や濃色カラーTシャツなどの布に転写することができる用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

ご使用になる前にご確認ください。

この用紙は、インクジェットプリンタで簡単にオリジナルのアイロン転写ができる便利な用紙ですが、転写後の布は洗濯されない限りはそのままでは取り扱いが困難になります。これらの布と同様に取り扱いなさうな場合は、インクジェットプリンタのインクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないときはがれたり、また洗濯方法に気をつけないと必要な分があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、ご使用いただけますようお願いいたします。また洗濯方法については7.7の「洗濯について」の欄をご覧ください。

洗濯耐久性はあててあります。洗濯によりじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒、赤、青、黄の順で移色しやすくなっています。(黒が一番にじみやすい。) 繰り返し洗濯をされるものには黒をメインで使われないことをおすすめします。

一度転写したものはそのままでは洗濯できませんので、いらない布で試してからご使用ください。失敗しても転写部分はがせる、やり直しのできる「はがせる転写紙」もございます。詳しくは、「JP-TPRHA6」という品番で弊社サイトにてご確認ください。

ボリエステル100%など対応していない布に転写できません。対応していない布に転写すると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくは下記および取り扱い説明書をご覧ください。

△安全上のご注意

アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特にあ子さまだけによる取り扱いはあやめください。

ご使用前に本製品をご使用になるアイロンの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

転写できる布

白・淡色の布や、黒や赤など濃色のカラー布で、綿および綿ボリ素材のものに転写できます。

1. 生地素材

綿100%から綿50%・ボリエステル50%の混紡生地のものまで、転写可能です。(ボリエステル60%以上の混紡率、及び綿・ボリエステル以外の混紡生地については、転写不良の起こる可能性があり、お熨めできません。また、対応布以外のものに転写されるとき、色落ちやにじみ、はがれの原因となります。) ボリエステル50%以上の綿ボリ素材、ナイロンなどの化繊布には、化繊用アイロン転写紙「JP-TPRTE」をご利用ください。詳しくは弊社サイトをご参照ください。

2. 生地密度(粗さの目安)

左記の写真(厚寸)のように、縦及び、横目のいずれかの大きい方の織目間隔が1mm以内のものをご使用ください。(これより目の粗いものは、転写不良の起こる可能性があり、お熨めできません。)

3. 防水加工など特殊な加工がされていないもの

事前に一度洗濯をされる事をおすすめします。

JP-TPRGA6

準備するもの

プリントする布地(綿及び綿ボリ素材)

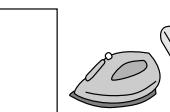
転写前の洗濯をおすすめします。

素材について「転写できる布」をご覧ください。

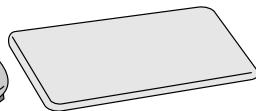
セット内容
アイロン転写紙
シリコン紙
説明書 1部



アイロン転写紙
右上コーナーがカットしてある面が表です。



シリコン紙
何回も再利用できます。
裏表はありません。
じわが入っている部分は使用しないでください。



表面が堅めのアイロン台
または、堅くて丈夫な台
(テーブルやこたつなどの
上に、厚手の紙や布を敷いたもの)

使用方法

1 デザインをします。

お好きな画像、イラストを使ってあらかじめ
デザインをします。その後、アイロン転写紙
の表面にそのまま正像でプリントします。

最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの
素材をダウンロードについては、用紙専用サイト
「ベーベニージャム」
<http://www.sanwa.co.jp/paper/> または、
<http://www.sanwa.co.jp/~go!>

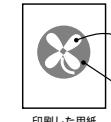


白色が簡単に作れる!!

プリンタは白色のインクを持っていないので白色は印刷できませんが、転写紙の「印刷しない部分がそのまま白色で布地の上にのる」性質を使って白色を作ることができます。

ご注意

洗濯耐久性はあててありますが、
洗濯によりじみや色落ちが
生じることがあります。インク
は黒、赤、青、黄の順で色移
りしやすくなっています。(黑
が一番にじみやすい。) 繰り返し
洗濯をされるものには黒を
メインで使われないことをお
すすめします。



印刷した用紙

転写したTシャツ

2 印刷をします。

デザインした画像をそのまま正像でアイロン転写紙に印刷します。

プリンタについて このアイロン転写紙が使えるのは、下記のプリンタのみです。

エプソン：PM-4000PX, PX-G900・V600・V700, CC-600PXなどの全色顔料系インク使用のプリンタ これ以外のプリンタでは使用できません。

印刷について

- 用紙サイズを必ず「A6」にしてください。(A6サイズがない時は「はがき」サイズを選んでください。その裏面の部分が印刷されませんので、デザインにご注意ください)またその時、「チなし全面印刷」は選択の端が汚れることがありますので選ばないでください。)
- 用紙を置いた時、右上のコーナーがカットしてある方が表面になります。表面がプリンタのノズル側にくるように用紙をプリンタに差込んでください。
- この用紙は手差しで一枚一枚給紙してください。給紙されにくい時は、用紙の後にA6サイズの堅めの台紙を置いてください。
- 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に記載の濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- 下記の用紙設定に従い、正像プリントします。



用紙を反転させないでください
右上コーナーがカットしてある面
が表面で、この面に印刷できます。
裏表を間違えないようにプリンタ
にセットしてください。

用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙設定(用紙種類)	印刷モード
エプソン 1	普通紙	きれい/スーパーファイン/ファイン

1:エプソンプリンタ PM-4000PX, PX-G900・V600, CC-600PXなどの全色顔料系インク専用です。
それ以外の染料インクには対応ていません。

ご注意

アイロン転写紙の表面がプリンタのノズル側にくるるように用紙をセットしてください。
(裏表を間違えないように。)
アイロン転写紙の右上コーナーがカットしてある方が表面です。
用紙がカールしてたら、カールを直してセットしてください。
用紙設定で「アイロンプリントペーパー」は選ばないです。画像が反転されてしまします。



3 アイロン転写紙の余白を切り取ります。

イラストにそって余白部分をキレイに切ってください。



ご注意

画像に合わせて周囲をきれいに切り取ってください。白く残った部分はすべてそのまま白く転写されてしまいます。
複雑な形にされますと、後ではがしにくくなるのでご注意ください。
印刷後は、20~30分以上乾燥させてから速やかに転写してください。
印刷後はにじみや変色などが生じるおそれがありますので、長時間放置しないでください。

4 アイロン転写紙をゆっくりとはがします。



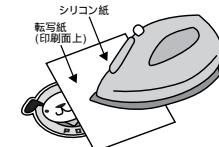
はがすときは、端や角からゆっくりとめくると簡単にはがせます。

ご注意

デニム地に転写する時は、転写紙をはがさないでください。下記の「デニム地に転写する時」の説明を読んでください。アイロン転写紙を勢いよくはがすと、アイロン転写紙が伸びるおそれがありますので、はがすときはゆっくりはがしてください。
複雑な形にすると、アイロン転写紙がまるまつたり、やぶれたりして、上手く転写できないことがありますのでご注意ください。

注意!! デニム地に転写する時

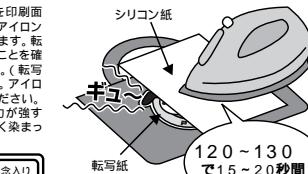
デニム地は染料の性質上、通常の方法(⑤の⑥の方法)でアイロンをかけると、白い部分が青く染まることがあります。デニム地に転写する時は、以下の方法で転写作業を行ってください。
転写紙にアイロンをかける。(予め余白部分を切り取っても可)



転写紙の上にシリコン紙を置き、180°で15~20秒間ずつ
全体にまんべんなくアイロンをかける。
この過程で熱をかけることで転写紙の表面に耐水性被膜
をつくり、色にじみ・色落ちを防ぎます。



熱が十分に冷めてから余白部分を切り取り転写部
分をゆっくりとはがす。(一度熱をかけているので
周りが少しはがしにくくなっています。周りが汚く
ならないよう気をつけてはがしてください。)



5 の準備をしてアイロンをかける。

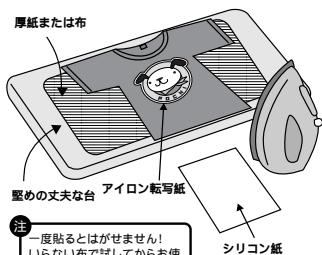
プリントする位置に、アイロン転写紙を印刷面
を上にして置き、シリコン紙をあてて、アイロン
の底面を使って少し力を抜いて押さえます。転
写紙の白い部分が青く染まっていないことを確
認しながら徐々に力を加えていきます。(転写
する時の設定温度が低くなっています。アイロ
ンが十分に冷えてから作業を行ってください。
ここでアイロンの温度が高かつたり、力が強す
ぎたりすると、転写紙の白い部分が青く染まっ
てしまします。)

アイロンは両手を使って、全体重をかけて念入りに
かけてください。温度は120~130°C、ドライに
してください。

その他注意事項は④⑤および⑥の「ご注意」をご参照ください。

5 壊めのアイロン台とアイロン、転写する布、シリコン紙を用意します。

表面の堅いアイロン台または厚紙や布を敷いた堅くて丈夫な台と、Tシャツなど綿または綿ボリ素材の布、シリコン紙を用意します。転写できる布についてよくご確認の上、作業を行ってください。



注
一度貼るとはがせません!
いろいろ布で試してからお使いください。

綿または綿ボリ素材(ポリエチルの混紡率は50%まで)の布に転写できます。
防水加工のもの、縫り目の粗いもの、縫い目のある部分への転写には適しません。「防水加工」と表示がない商品もありますのでご注意ください。

布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのまま転写すると、洗濯時にはがれやすくなることがあります。一度洗濯をしないで転写することをおすすめします。

Tシャツなど布にしわがある時は、あらかじめアイロンでしわをはいておいてください。染料の性質上、デニム地に転写する時は、アイロン転写紙の白い部分が青くなることがあります。通常異なる転写方法をくる必要があります。詳しくはP.4をご参照ください。

ワンポイント

Tシャツなどで背中・胸側の両面にアイロン転写するとき。

Tシャツなどで背中・胸側の両面にアイロン転写をするとき、転写紙部分とアイロン台の間に必ずシリコン紙をひいてください。

シリコン紙がないと、アイロンの熱でアイロン台に直接ふれた転写部分が、アイロン台にはりつきおそれがあります。その際、シリコン紙は切ってお使いください。



注意

アイロンについて
アイロンは約5分間、予熱してください。また温度が高くなりすぎないようご注意ください。

スチームの使用しないでください。
家庭用アイロンでスチーム穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使って転写してください。
コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください。

転写についてアイロンかけのコツと注意)

転写する画像の大きさ、印刷内容によって、アイロンをかける時間を見てください。画像の濃度が濃いもの、また押さえつけたアイロンが小さく転写部分がアイロンからはみ出るときは、アイロンをかける回数と時間を多めにしてください。その際、布やアイロン転写紙が焦げないようにご注意ください。必ず1カ所10~30秒ずつ押さえつける」作業を2~3回繰り返して、全面に均等に熱と力が加わるようにしてください。特に周辺と角にしきりアイロンをかけてください。

アイロン転写紙の裏表を意識しないようにお気ください。逆に置くとアイロンまたはシリコン紙についてしまいます。

シリコン紙なしで、直接転写部分にアイロンをかけないでください。転写部分が溶けてしまいます。均一に熱が加わらないとムラができ、きれいに転写できません。

アイロンの熱や作業によっては、素材を焦がす恐れ、またカラー布は変色する恐れがあります。注意しながら作業をすすめてください。

一度転写すると、はがすことはできませんので、慣れるまではいろいろ布で試してからご利用されることをおすすめします。

シリコン紙について

シリコン紙は10~20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお、20回未満でもシリコン紙に色移りがあるようなら、使用をやめてください。

アイロンをかけるとシリコン紙に色がうつることがあります。シリコン紙に色移りがあったときは、そのシリコン紙のご使用はやめください。他の布にシリコン紙についた色がうつるおそれがあります。その際は、市販のシリコン加工をしている耐熱性のあるカッティングシートなどをかわりにお使いください。(念のために、いろいろ部分でお試しの上お使いください。)

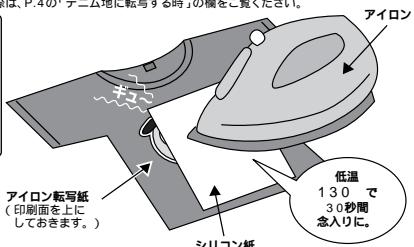
アイロンをかけた布が十分に冷めてから、シリコン紙をはがしてください。

6 アイロンをかけます。

プリントする位置にアイロン転写紙を印刷面を上にして置き、シリコン紙をあてて、両手で体重をかけて上から強く押さえつけるようにしっかりアイロンをかけます。

デニム地に転写される際は、P.4の「デニム地に転写する時」の欄をご覧ください。

注
アイロンをかける温度は130と低いです。



注
アイロンをかける温度が130と低いです。



7 できあがり!!

アイロンをかけることで水性インクが染まり、色落ちしにくくなります。またアイロンで加熱・加圧されることでアイロン転写紙の印刷表面に耐水性被膜が形成されるので色落ちしにくくなります。洗濯を繰り返しても色が鮮やかです。

初めは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出でます。10回程度の洗濯では色落ちなどの心配はありません。それ以上の洗濯では若干色があせてくる事があります。(但し、全ての条件に従って印刷・転写されている場合)



色々なアイデアあなたの
だけのオリジナルブ
ントグッズを作ろう!

ご注意

転写後の布を身につけたまま、海水や水の中に入らないでください。にじみや色落ちが起こることがあります。

転写後のTシャツなどの布を着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。重ね着による色移りなどがありますので、一度洗濯をしてからの着用をおすすめします。転写後、半日くらいおいてから洗濯を行ってください。

洗濯について

重要

誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。
下記の指示に従ってください。

用紙自体の耐久性を高めていますが、インクジェットプリンタで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるリケートな取り扱いが必要となります。市販されているプリントTシャツなどと同様に扱わないようにしてください。下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。(手洗いはしないでください。)
以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。



洗濯する際のご注意

つけあきはしないでください。
色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
洗濯はからず冷水をお使いください。(風呂の残り湯は使わないでください。また、手洗いはしないでください。
漂白剤、柔軟剤は使わないでください。
マイナスイオン洗濯、タンブラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。

注:洗濯耐久性を上げましたが、なるべく汗や雨水など水に濡れた状態で長時間放置しないでください。にじみが出たり、色移りしていくことがあります。(やむなく放置される時は、転写部分が他の布に触れないよう、形を整えてください。色移りを避けることができます。)

転写部分を裏返し、ネットに入れてください。アイロンのかけ方が不十分だと色落ちことがありますので、他の衣類とは分けで洗濯してください。
冷水で、家庭用洗濯槽で弱水流にして洗ってください。30℃以上の温水での洗濯は避けてください。
(お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になることがありますので、使用しないでください。)
市販の洗濯洗剤を使用してください。(但し、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。)洗濯後、脱水後は、ねじれた状態となり、転写部分が貼り付いてやすい状態となりますので、直ちに取り出し、形を整えて陰干してください。乾燥機のご使用はお避けください。
シートの特徴上、少しずつ劣化しづらい割れが生じことがあります。

洗濯後のアイロンかけについて

洗濯堅牢性に優れていますが、万一転写物の一部がはがれ、浮き上がりが見られたら再度シリコン紙を介して加热加圧することをお勧めします。アイロンをかけると、転写紙は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、[②](#)を参照ください。(デニム地の時は、P.4「デニム地に転写する時」を参照ください。)転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙を置いて行ってください。

使用上の注意

対応布、対応プリンタ、転写方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、当社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子さまだけによる取り扱いはおやめください。

ご使用に本製品とアイロンの取り扱い説明書をご読みの上、正しくご使用ください。

印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。

プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。

布地に転写されたものはががすことはできませんので、テストをしてから本番の布に転写してください。

また、失敗の場合は負けまでのこすりください。

用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。(開封後2ヶ月まで)

コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリントなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかかるないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。

高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。閉めた切った車内やラックなど、高温になる条件での保管は避けてください。

開封後はなるべく早めにお使いください。

開封後、2ヶ月以内に早めにお使いください。

万一製造上の不備がございました場合には、同款の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の補償はご容赦いただきます。商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。